

新発売

『軽井沢高原ビール 2017年 秋限定』

9月1日（金）より軽井沢エリアで数量限定販売

株式会社ヤッホーブルーイング(長野県軽井沢町)は、『軽井沢高原ビール 2017年 秋限定』を軽井沢エリア限定で2017年9月1日(金)より発売します。「軽井沢高原ビール」シリーズでは、バラエティ豊かなクラフトビールの世界を楽しんでいただける様、毎年異なるスタイル(種類)のビールを提供しています。今回は、6種の麦芽とオーツ麦を使用した、秋の夜にゆっくりと味わってほしいブラウンエールです。



秋の夜長にゆっくりと味わう大人のエール

ブラウンエールの歴史は古く、17世紀末の英国が発祥と言われています。6種類の麦芽とオーツ麦が織り成す奥行きのある麦芽の香味と、しっかりコクを感じる口当たりのバランスにこだわりました。口に含むと、ローストしたナッツのような香ばしさ、キャラメルのような麦芽の香りが甘く穏やかに広がります。日が落ちるとぐっと気温が下がる軽井沢の秋。暖かくしたお部屋で、好きな音楽やお料理と一緒にゆっくりと味わえる、大人のエールビールです。

製品概要

1.ビールの種類	ブラウンエール
2.アルコール分	5%
3.原材料	麦芽・麦・ホップ
4.内容量	350ml (24缶/1ケース)
5.希望小売価格	315円/本 7,560円/ケース(税抜)
6.発売日	2017年9月1日(金) ※数量限定
7.賞味期限	製造日より5ヶ月

『軽井沢高原ビール』とは

■ “For the town”をコンセプトに地域貢献活動に取り組んでいます

軽井沢を愛する気持ちから生まれた「軽井沢高原ビール」は、“For the town”をコンセプトに、地元軽井沢の皆さまに愛されるローカルビールを目指しています。「軽井沢高原ビール ワイルドフォレスト」は、原材料の一部に軽井沢産小麦「ゆめかおり」を使用しています。また、収益の一部を軽井沢の自然を保護し再生するボランティア団体「軽井沢ワイルドフォレスト」に寄付しており、これまで20年間で寄付金額は1000万円に達しています。また、全てのビールで、醸造過程で排出される麦芽の搾り粕を近隣の農家に肥料として提供しています。

■ 星野エリアやスーパーなどで販売中

「軽井沢高原ビール」は、軽井沢エリア限定で販売しています。軽井沢土産の定番として、星野エリア「ハングリースポット」や、町内のスーパーやコンビニ、土産店他、各所でお買い求めいただけます。

株式会社ヤッホーブルーイング

「ビールに味を！人生に幸せを！」というミッションのもと、日本のビール文化にバラエティを提供し、お客様にささやかな幸せをお届けするという想いで、品質にこだわった個性的で味わい豊かなクラフトビールを醸造しております。今年で発売20周年となる『よなよなエール』は日本を代表するクラフトビールとしてご好評いただいております。今後もより美味しいビール造りを目指し、お客様に幸せをお届けできるよう努力して参ります。http://www.yohobrewing.com/



▲「軽井沢高原ビール ワイルドフォレスト」



▲寄付金の活用事例：人間と野生動物の共生をめざしくまが開けられないよう設計されたゴミ箱の設置

このリリースに関する報道関係者からのお問合せ先

ヤッホーブルーイング 広報担当 TEL:0267-88-6036 press@yohobrewing.com